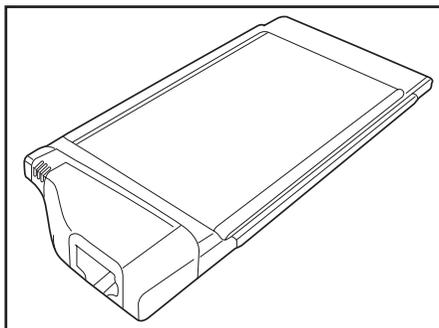


TOSHIBA

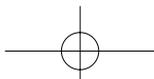
10 / 100イーサネットPCカード-B

取扱説明書

IPCN046A

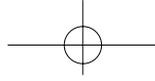


ご使用前に、『安心してお使いいただくために』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お客様に安全に作業していただくための注意事項です。



もくじ

もくじ	2
安心してお使いいただくために	3
ご使用上のお願い	6
はじめに	8
本書の構成	10
本書の読み方	13
特長	15
動作環境	16
1章 ご使用の前に	17
① 同梱品の確認	18
② 取り扱いについて	19
③ 使用上のお願い	20
④ 各部の名称と機能	24
2章 LANカードの設定	25
① インストールを始める前に	26
② ドライバのインストール	28
③ ネットワークの接続	52
④ LANカードの取りはずし	59
3章 故障かな?と思ったら	63
① トラブルシューティング	64
4章 付録	67
① 製品仕様	68
5章 修理サービスのご案内	69
① ユーザサポート窓口のご案内	70



安心してお使いいただくために

ご使用前に、この「安心してお使いいただくために」と本書の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書をお読みになった後は、本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書の中身をお読みになり、正しい使い方をご指導ください。

表示の意味



危険

“誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う危険が、差しこまれて発生する可能性があること”を示します。



警告

“誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があること”を示します。



注意

“誤った取り扱いをすると、人が傷害*1を負う可能性、または物的損害*2のみが発生する可能性があること”を示します。

- *1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさす。
- *2：物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさす。

図記号の意味



この図記号は危険（警告、注意含む）を促す事項を示しています。

具体的な警告内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しています。



この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示しています。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しています。



この図記号は必ずしてほしい行為（強制事項）を示しています。

具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

めんせきじこう

免責事項について

地震・雷および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。



警告

本装置の取り扱いについて

もし、異常な臭いがしたり、異常音がしたり、発煙したときは、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災、故障のおそれがあります。「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。



ACアダプタを
コンセントから抜け

コップ、花瓶など、液体の入った容器を上においたり、近くに置かないこと

液体がこぼれて内部に入ると、火災・感電のおそれがあります。

また、物が落ちたときにけがをするおそれがあります。もし、液体が内部に入ったときは、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。



禁止

分解・改造・修理しないこと

火災、感電、故障、ケガのおそれがあります。

修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。

本製品を分解した場合、保証やその他のサービスは受けられません。



分解禁止

ふる場など、水がかかったり、湿気の多いところに置かないこと

感電のおそれがあります。



水場での使用禁止

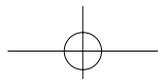
落としたり、強い衝撃を与えないこと

そのまま使用すると、火災、故障のおそれがあります。

「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。



禁止



注意

本装置の取り扱いについて

ステーブル、クリップなどの金属類を内部に入れないこと

ショートし、発煙、発火のおそれがあります。



禁止

雨、きりなどが直接入り込むような場所では使用しないこと

雨、きりが付着して、火災、感電のおそれがあります。



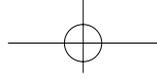
禁止

アプリケーションソフトの作動中に電源を切らないこと

データ消失のおそれがあります。



禁止



ご使用上のお願い

本装置の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

故障、誤動作の原因となります。



禁止

極端に低温になるところに置かないでください。

故障、誤動作の原因となります。



禁止

急激な温度変化を与えないでください。

結露が生じ故障、誤動作の原因となります。

結露が生じたときは、室内に置き、自然乾燥させてから電源を入れてご使用ください。



禁止

磁石、スピーカなど磁気を発するものの近くに置かないでください。

故障、誤動作の原因となります。



禁止

ほこりの多いところに置かないでください。

故障、誤動作の原因となります。内部にほこりが入ったときは、お買いあげの販売店または「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。



禁止

振動が強いところに置かないでください。

故障、誤動作の原因となります。



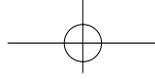
禁止

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質、変形、変色の原因となります。



禁止



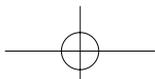
用途制限について

本製品は人の生命に直接関わる装置等(*1)を含むシステムに使用できるよう開発、制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

- *1： 人の生命に直接関わる装置等とは、以下のものを言います。
- ・ 生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
 - ・ 有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
 - ・ 消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置など

本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム(*2)に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮(*3)が必要となるので、「お客様ご相談窓口(巻末を参照してください)」に相談してください。

- *2： 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。
- (原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)
- (集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)
- *3： 特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム(フル・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等)を構築することを言います。



はじめに

このたびは東芝「10/100イーサネットPCカード-B」をお買い求めいただき、ありがとうございます。

本書は、「10/100イーサネットPCカード-B」の取り扱い方法および注意事項について説明しています。

ご使用にあたり、この説明書をよくお読みいただき、本機の性能を十分にご活用くださいますようお願いいたします。

また、本書は必要に応じてお使いいただけるように、取り出しやすい場所に保管してください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

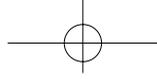
お願い：本装置の仕様は国内向けになっております。海外ではご使用にならないでください。

お願い

- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・メディアに記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
- ・購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご一報ください。

保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

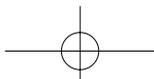


本サポートソフトウェアについて

- ・本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権はお客様に移転されません。
- ・本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。
また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- ・書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。

Trademarks

- ・Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他の商品名、商標は各社の商標または登録商標です。



本書の構成

本書の構成を次に示します。使用目的に合わせて必要なところからお読みください。

1章 ご使用の前に

本製品をお使いいただく前に知っておいて欲しいこと、注意などについて説明しています。

- 梱包品を確認するとき
→ 「**1**同梱品の確認」
- 本製品の取り扱いや注意事項を確認するとき
→ 「**2**取り扱いについて」「**3**使用上のお願い」
- 本装置の各部の名称と機能を確認するとき
→ 「**4**各部の名称と機能」



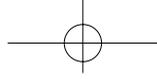
2章 本PCカードの設定

本製品を使用するまでの設定方法について説明しています。

- インストールを始める前の注意事項等確認するとき
→ 「**1**インストールを始める前に」
PCカードスロットの電源供給の確認
パソコン本体の省電力機能が動かないように設定する
使用するPCカードスロットのモードを確認
- ドライバをインストールするとき
→ 「**2**ドライバのインストール」
Windows Meでのインストール
Windows 98でのインストール
Windows 95でのインストール
Windows XPでのインストール
Windows 2000でのインストール
Windows NT 4.0でのインストール
インストール後のドライバの確認



次頁へつづく



2章 LANカードの設定

- ネットワークの接続設定をするとき
→ 「**③**ネットワークの接続」
Microsoftネットワーククライアントの確認
Microsoftネットワーク共有サービスの確認
コンピュータ名・ワークグループの確認
TCP/IPプロトコルの確認
- LANカードを取りはずすとき
→ 「**④**LANカードの取りはずし」
Windows Me/98/95の場合
Windows 2000の場合
Windows XPの場合
Windows NT 4.0の場合



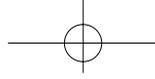
3章 故障かな？と思ったら

本装置が正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われる時のハードウェア的な問題内容、及び対処方法について説明しています。

- LANカードが正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われるとき
→ 「**①**トラブルシューティング」



次頁へつづく



4章 付録

本製品の仕様について説明しています。

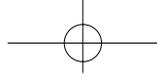
- 本製品の仕様を確認するとき
→ 「1製品仕様」



5章 修理サービスのご案内

技術的なご質問、修理のご依頼、お問い合わせについて説明しています。

- 技術的なご質問、修理のご依頼、お問い合わせをするとき
→ 「1ユーザサポート窓口のご案内」



本書の読み方

記号の意味

 **警告** ・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示しています。

 **注意** ・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または、物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

お願い ・データの消失や、故障、性能低下を起さないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。

 **メモ** ・知っておくと便利なことを説明しています。

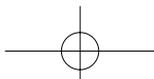
画面の表し方

画面の全部、または一部を表します。

【例】

Total=××××KB

このように画面上または本文中の記号を×で表している場合は、実際には様々な数字や記号が入ります。



入力するキーの表現

操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを囲んで示しています。

Y キー……………  を押してください。

1 キー……………  を押してください。

Space キー……………  を押してください。

操作の表し方

操作や作業は、次のように示します。

【例】

操作が1つですむ場合は、次のように示します。

Y キーを押す

キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

Ctrl + Alt + Delete キーを押す

Ctrl キーと **Alt** キーを押したまま **Delete** キーを押します。

用語について

本書では、次の用語について定義します。

LANカード…………… 「10/100イーサネットPCカード-B」
本体を示します。

システム…………… 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム(OS)を示します。

アプリケーション

または

アプリケーションソフト…アプリケーションソフトウェアを示します。



特長

本LANカードは、次のような特長をもっています。

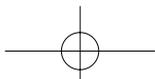
*RJ-45*コネクタを装備した dongle レスタイプの
LANカード

IEEE 802.3(10Base-T)および
IEEE 802.3u(100Base-TX)準拠

10Base-T / 100Base-TX自動認識

高スループットで全二重通信が可能

動作状態をLEDで表示



動作環境

PCカードスロット（TYPE II）を装備しているパソコンに対応しています（NEC PC98-NXシリーズおよびEPSON製98互換機には対応していません）。

本製品は次のOSに対応しています。

- ・ Windows Me
- ・ Windows 98
- ・ Windows 98 Second Edition
- ・ Windows 95
（OSR2以降サポート）
- ・ Windows XP Home/Professional
- ・ Windows 2000 Professional
- ・ Windows NT4.0 Workstation

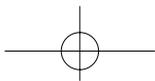
※ ・ ACPI機能には対応していません。
・ 初期のWindows 95は対象外です。

OSの確認と同時にドライブ構成の確認も行ってください。

本書では、

- ・ 3.5インチフロッピーディスクドライブ → 【A:】
- ・ ハードディスク（ローカルディスク）ドライブ → 【C:】

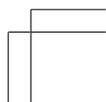
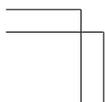
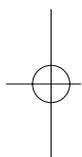
と表示しています。ご使用のパソコンのドライブ構成を確認したうえで、本書をお読みください。

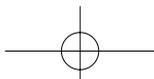


1章

ご使用前に

本製品をお使いいただく前に知っておいて欲しいこと、注意などについて説明します。





1 同梱品の確認

10/100イーサネットPCカード-Bには、以下のものが同梱されています。

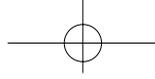
すべてが入っていることを確認してください。

万一、本製品に不都合な点が生じた場合は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までお問い合わせください。

- | | |
|-------------------------|-----|
| ・ 10/100イーサネットPCカード-B本体 | 1 枚 |
| ・ ドライバFD | 1 枚 |
| ・ 取扱説明書（本書） | 1 冊 |
| ・ 保証書 | 1 式 |

お願い 梱装箱、梱包材は大切に保管してください。

輸送するときなどに必要となります。



2 取り扱いについて

LANカードについて



注意

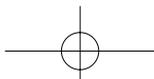
- ・パソコン本体に接続して使用している最中や、使用直後のLANカードに長時間触れないでください。低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方は特にご注意ください。
- ・LANカードを取りはずす際は、LANカードを使用停止状態にしてください。使用停止せずにLANカードを取りはずすとシステムが致命的の影響を受ける場合があります。
- ・LANカードを使用中は、パソコン本体の省電力機能を使用しないでください。スタンバイモード/休止状態への移行、通常モードへの復帰が正常に行えない場合があります。
- ・スタンバイモード/休止状態の時にLANカードの抜き差しを行わないでください。スタンバイモード/休止状態からの復帰後にLANカードを正常に認識しない場合があります。
- ・システム起動時にPCカードスロットにLANカードを挿入している場合、LANカードを認識しなかったり、起動に時間がかかることがあります。LANカードを認識しない場合は、パソコン本体のPCカードスロットのイジェクトボタンを押し、LANカードを取り出した後、もう1度挿入し直してください。

1章

ご使用の前に

お願い

- ・上下にスロット0と1を搭載しているパソコン本体において、スロット0にタイプⅢのPCカードを取り付けた場合は、スロット1にLANカードを取り付けることはできません。



3 使用上のお願い

日常のお手入れと保管・運搬

- 汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは布に水または中性洗剤を含ませ固く絞り、コネクタ部に水や異物が入らないように拭き取ってください。
- アルコール、シンナーなどの有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、装置の材質を侵す危険がありますので、使用しないでください。
また殺虫剤などをかけないようにしてください。
- LANカードを分解してのお手入れはしないでください。
- パソコン本体にLANカードがセットされた状態で輸送しないでください。特に、電源の入った状態での移動は絶対に行わないでください。
パソコン本体やLANカードを損傷することがあります。
- 移動時に落とす、ぶつけるなどの強いショックを与えないようにしてください。誤動作したり、故障することがあります。
- 輸送中の破損防止のため、ご購入時の梱包箱と梱包材をご使用ください。

連続運転について

- 長時間の（24時間を超えるような）連続運転をしないでください。本製品を使わないときは、必ずパソコン本体などから取りはずし、保管してください。



妨害電波・電圧について

LANカードはVCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) 基準に適合している製品ですが、絶対に障害が発生しないということではありません。テレビ、ラジオへの影響がある場合は次のことを試みてください。

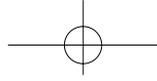
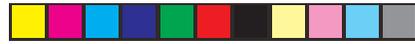
- テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える。
- テレビ、ラジオに対する本装置の方向を変える。
- テレビ、ラジオから離す。
- テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う。
- 受信機に屋外アンテナを使う。
- 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える。
- コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れてみる。

以上のような対策を行なってみてもまったく効果がない場合は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」へご相談ください。

VCCIマークのついていない周辺機器を接続すると、テレビ、ラジオなどに影響が出ることがありますのでご注意ください。

1章

ご使用前に



規制物資に関する注意

この製品は、外国為替及び外国貿易法に定める規制物資（又は役務）に該当します。

日本国外へ輸出する場合は、同法に基づく輸出許可が必要です。

株式会社 東芝

This product falls under regulated products (or services) provided in the Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law of Japan.

If you would export it from Japan, you would be required to obtain the export license under the law.

TOSHIBA Co., Ltd.

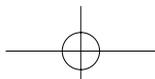
異常や故障の場合

以下のような場合は、ただちにパソコン本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」にご相談または修理を依頼してください。

- ・故障
- ・異常な臭いや過熱・異音
- ・正しく接続しているにもかかわらず表示されない
- ・煙が出る



警告 ご自分で修理や改造、または分解しないでください。
火災や感電、ケガのおそれがあります。



修理・サービスについて

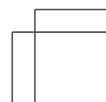
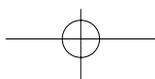
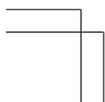
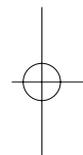
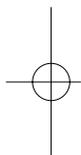
保証期間中および保証期間後の保守サービスについては、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」にご相談ください。

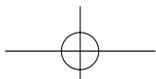
廃棄について

LANカードの廃棄については、地方自治体の条例、または規則に従ってください。

1章

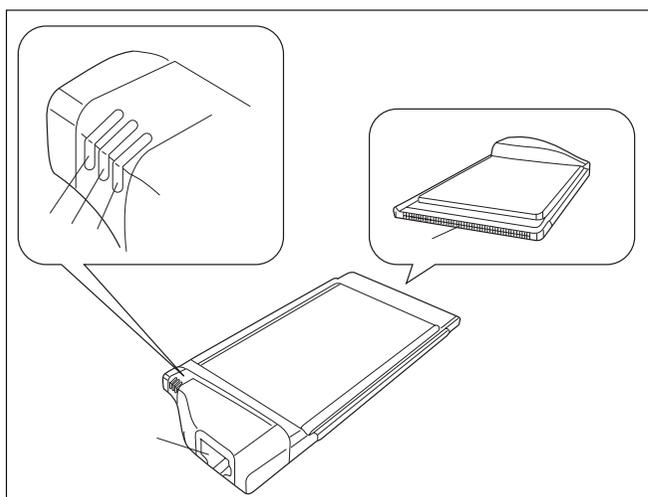
ご使用前に





4 各部の名称と機能

本装置表面



(注) 図と異なる場合があります。

モジュージャック

モジュラーケーブルを接続します。

ACT LED

LANからのデータを送受信しているときに点灯します。

10Base-T LED

10BASE-Tのネットワーク接続の場合に点灯します。

100Base-TX LED

100BASE-TXのネットワーク接続の場合に点灯します。

インタフェースコネクタ

パソコン本体のPCカードスロットへ接続します。



2章

LANカードの設定

本製品を使用するまでの設定について説明
します。



1 インストールを始める前に

PCカードスロットの電源供給の確認

PCカードスロットの電源供給のON/OFF設定ができる機種では、電源が供給されるような設定になっていることを確認してください。多くの機種では、この設定はドライバやパワーセーブ機能の中の項目にあります。

詳細についてはパソコン本体の取扱説明書を参照してください。

⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

注意 PCカードスロットに電源が供給されない状態では、LANカードが全く使用できませんので、ご注意ください。

パソコン本体の省電力機能が働かないように設定する

パソコン本体では、設定された時間内に何も操作がなかった場合に、自動的に省電力機能を備えたものがあります。パソコン本体の機種によっては、この機能が働いた場合にPCカードスロットへの電源供給も止める場合があります。仮にLANカードでこのような状態になると、再度PCカードスロットに電源が供給されても正常にドライバのインストールができないことがあります。

このような不具合を回避するためには、必ず省電力機能が働かないようにパソコン本体を設定してください。

詳細についてはパソコン本体の取扱説明書を参照してください。

⇒『各パソコン本体の取扱説明書』



使用するPCカードスロットのモードを確認

パソコンの機種によっては、PCカードスロットのモードを「CardBus」モードと従来の「PCIC互換」（または「PCIC Compatible」）モードに設定できる機種があります。

本LANカードの場合、PCカードスロットのモードを「PCIC互換」（または「PCIC Compatible」）モードに設定されていることを確認してください。

設定方法については各パソコンの取扱説明書を参照してください。

⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

2章

LANカードの設定



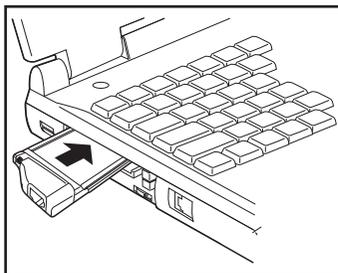
2 ドライバのインストール

Windows Meでのインストール

- 1 Windowsを起動し、付属のドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入する
- 2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、ダミーカードを取りはずす
ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。
⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

- 3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する

確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。

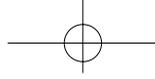


図は一例です。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。

- 4 「適切なドライバを自動的に検索する」を選択し、「次へ」をクリックする





[ほかのドライバの選択]画面が表示されることがあります。



5 場所が「a:\\$WINME¥IPC046.INF」を選択し、「OK」をクリックする

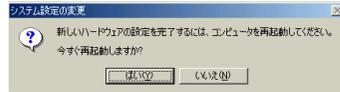


右の画面が表示されます。

6 「完了」をクリックする



「今すぐ再起動しますか？」という再起動のメッセージが表示されます。



7 ドライバFDを抜き、「はい」をクリックする再起動します。

2章

LANカードの設定

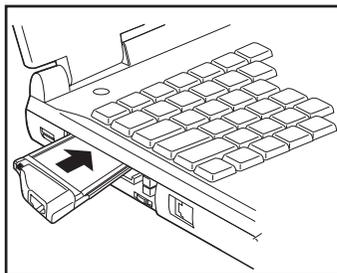


Windows 98でのインストール

- 1 Windows 98を起動し、付属のドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入する
- 2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、ダミーカードを取りはずす
ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。
⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

- 3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する

確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。

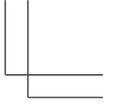
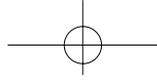
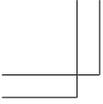


図は一例です。

[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。

- 4 「次へ」をクリックする
インストールを開始します。





検索方法を選択する画面が表示されます。

- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」をクリックする



- 6 「検索場所の指定」にチェックを入れ、検索場所欄には「A:¥WIN98」と入力し「次へ」をクリックする



「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されます。

- 7 「次へ」をクリックする

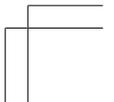
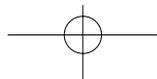
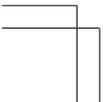


手順7の後、「” Windows98CD-ROM” ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]をクリックしてください。」と表示された場合、Windows98のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[OK]をクリックしてください。

また、[ファイルのコピー]画面が表示された場合、ファイルのコピー元を入力して「OK」をクリックしてください。

Windows98がハードディスクなどにコピーされている場合は、そのドライブを指定することもできます。

表示されない場合は、手順8へ進んでください。

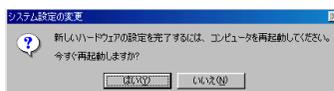




8 「完了」をクリックする



「今すぐ再起動しますか？」
という再起動のメッセージが
表示されます。



9 ドライブFDを抜き、「はい」をクリックする 再起動します。



Windows 95でのインストール

1 Windows 95を起動し、付属のドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入する

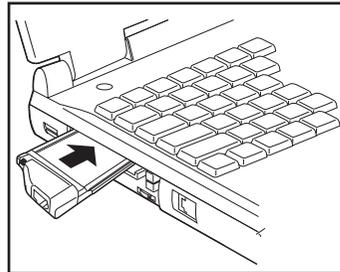
2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、ダミーカードを取りはずす

ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する

確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。



図は一例です。

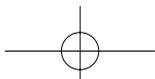
[デバイスドライバウィザード]画面が表示されます。

4 「次へ」をクリックするインストールを開始します。



2章

LANカードの設定

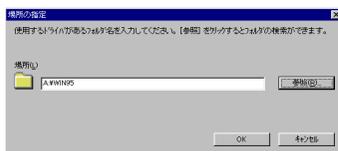


[このデバイス用の更新されたドライバが見つかりませんでした。]画面が表示されます。



5 「場所の指定」ボタンをクリックする

[場所の指定]画面が表示されます。



6 場所欄に「A:¥WIN95」と入力し、「OK」ボタンをクリックする

[このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました。]画面が表示されます。

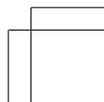
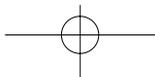
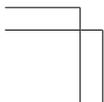


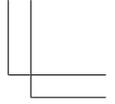
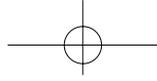
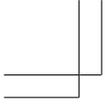
7 「完了」ボタンをクリックする

[ディスクの挿入]画面が表示されたら「OK」をクリックしてください。



[ファイルのコピー]画面が表示されたら「ファイルのコピー元」の欄に「A:¥WIN95」と入力し「OK」をクリックしてください。





右の画面が表示されることがあります。
以下の手順に従い、操作してください。



表示されない場合は、「『Windows95CD-ROM』ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]を押してください。」と表示されます。

- ①「OK」をクリック
- ②ユーザー情報画面が表示されますのでネットワーク管理者の指示に従い、各項目を入力し、「閉じる」をクリックしてください。



2章

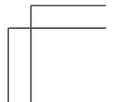
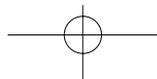
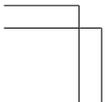
LANカードの設定

「『Windows95CD-ROM』ラベルの付いたディスクを挿入して[OK]を押してください。」と表示されたら、Windows95のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して[OK]をクリックしてください。
また、[ファイルのコピー]画面が表示された場合、ファイルのコピー元を入力して「OK」をクリックしてください。
Windows95がハードディスクなどにコピーされている場合は、そのドライブを指定することもできます。

「今すぐ再起動しますか?」という再起動のメッセージが表示されます。



8 ドライバFDを抜き、「はい」をクリックする
再起動します。



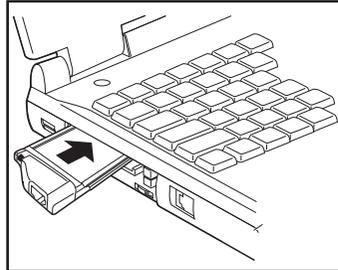


Windows XPでのインストール

- 1 Windows XPを起動し、付属のドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入する
- 2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、ダミーカードを取りはずす
ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。
⇒ 『各パソコン本体の取扱説明書』

- 3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する

確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。



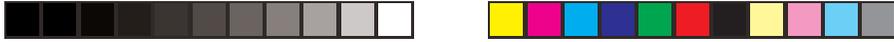
図は一例です。

[新しいハードウェアの検出ウィザード]画面が表示されます。

- 4 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨) (I)」を選択し、「次へ」をクリックする

インストールを開始します。



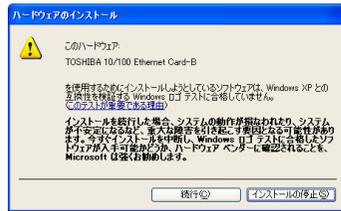


[ハードウェアに最適なソフトウェア]画面が表示されます。



- 5** 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」で、場所が「a:\winxp\ipc046.inf」を選択し、「次へ」をクリックする

[ハードウェアのインストール]画面が表示されます。



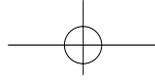
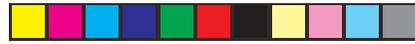
- 6** 「続行」をクリックする

[新しいハードウェアの検索ウィザードの完了]画面が表示されます。



- 7** ドライバが検出されたら「完了」をクリックする

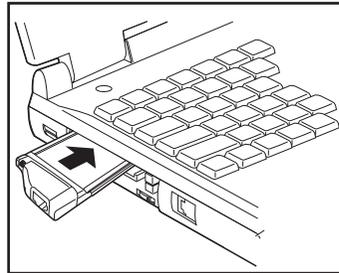
ドライバのインストールは終了です。



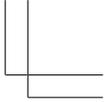
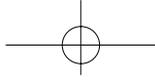
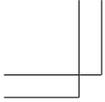
Windows 2000でのインストール

注意 ログオンする際は、必ずAdministratorまたはAdministratorグループのユーザー名でログオンしてください。

- 1 Windows 2000を起動し、付属のドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入する
- 2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、ダミーカードを取りはずす
ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。
⇒ 『各パソコン本体の取扱説明書』
- 3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する
確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。



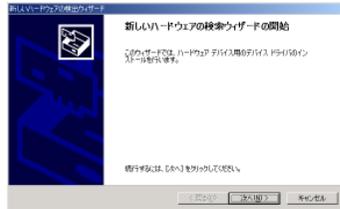
図は一例です。



[新しいハードウェアの検出ウィザード]画面が表示されます。



4 「次へ」をクリックするインストールを開始します。



2章

[ハードウェアデバイスドライバのインストール]画面が表示されます。

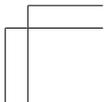
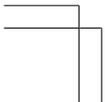
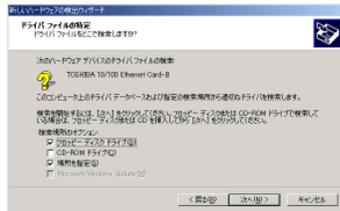
5 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)」を選択し、「次へ」をクリックする

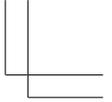
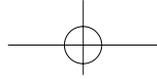
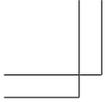


LANカードの設定

[ドライバファイルの指定]画面が表示されます。

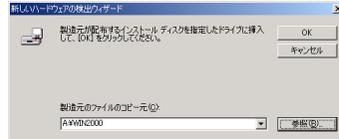
6 「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックする





右の画面が表示されます。

- 7** 「製造元のファイルのコピー元」の欄に「A:¥WIN2000」と入力し、「OK」をクリックする



[ドライバファイルの検索]画面が表示されます。

- 8** ドライバが検出されたら「次へ」をクリックする



[デジタル署名が見つかりませんでした]画面が表示されます。

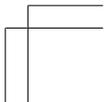
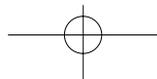
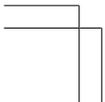
- 9** 「はい」をクリックするコピーを開始します。

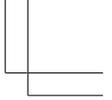
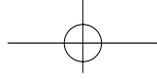
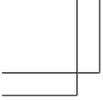


- 10** ファイルのコピーが終了したら、「完了」をクリックする



ドライバのインストールは終了です。





Windows NT4.0でのインストール



注意

- ・ログオンする際は、必ずAdministratorまたはAdministratorグループのユーザー名でログオンしてください。
- ・WindowsNT4.0では、Windowsを立ち上げた状態でLANカードの抜き差しを行うことはできません。抜き差しを行なう際には必ずWindowsを終了させてから行ってください。

インストール前の確認

ドライバのインストールをする前に、以下の点を確認してください。

サービスパックの確認

1 [スタート]-[プログラム]-[管理ツール]-[Windows NT診断プログラム]を選択する

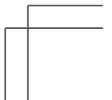
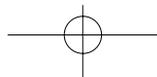
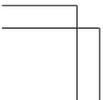
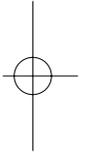
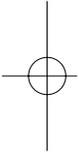
「バージョン」タブにサービスパックが表示されます。

「Service Pack」が「3」以上であることを確認してください。それ以外であれば、サービスパックの「3」以上をインストールする必要があります。



2章

LANカードの設定





リソースの確認

1 [スタート]-[プログラム]-[管理ツール]-[Windows NT診断プログラム]を選択する

2 「リソース」タブをクリックし、[IRQ]をクリックする

「IRQ」の欄を見て、IRQの空き状況を確認します。

IRQ	デバイス	バス	種類
01	LSI42prt	0	ISA
03	lsmodem	0	PCI
04	Serial	0	ISA
05	Floppy	0	ISA
11	master0	0	PCI
12	LSI42prt	0	ISA
14	atapi	0	ISA

3 「I/Oポート」をクリックする

「アドレス」の欄を見てアドレスの空き状況を確認します。
「IRQ」と「アドレス」の空き情報はドライバのインストールの際に必要な情報となるため、メモを残しておくなどして忘れないようにしてください。

4 「OK」をクリックし、「Windows NT診断プログラム」を閉じる



ドライバのインストール

1 パソコン本体の電源がOFFであることを確認する

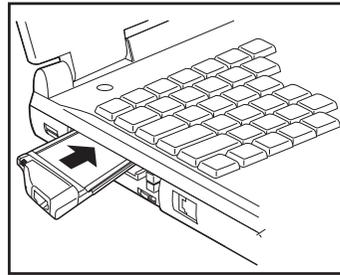
2 パソコン本体にダミーカードが付いている場合、
ダミーカードを取りはずす

ダミーカードの取りはずし方や取り扱いについては、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

⇒『各パソコン本体の取扱説明書』

3 LANカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入する

確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。

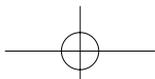


図は一例です。

4 パソコン本体の電源を入れる

2章

LANカードの設定

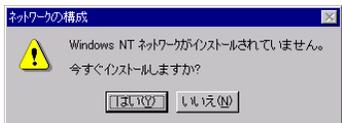


5 Windows NT4.0起動後、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[ネットワーク]の順に選択する
[ネットワーク]画面が表示されます。



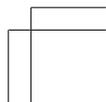
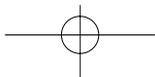
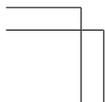
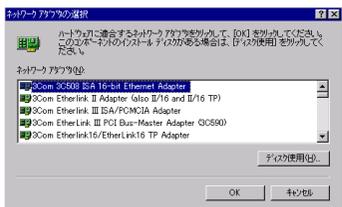
6 「アダプタ」タブをクリックし、[追加]をクリックする

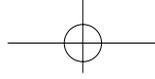
お使いのパソコンにネットワークアダプタが設定されていない場合は、右の[ネットワークの構成]画面が表示されることがあります。この場合は、ネットワーク管理者、および画面の指示に従って操作してください。



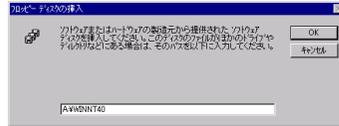
[ネットワークアダプタの選択]画面が表示されます。

7 「ディスク使用」をクリックする





- 8** ドライバFDをフロッピーディスク装置に挿入し、パス入力の欄に「A:¥WINNT40」と入力して「OK」をクリックする

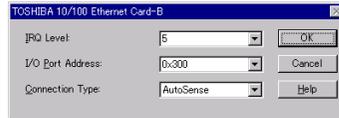


「OEMオプションの選択」画面が表示されます。

- 9** 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、「OK」をクリックする



「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」画面が表示されます。



- 10** 「IRQ Level」の値が、インストール前に確認した「アドレス」と「IRQ」の値と重なっていないか確認して、「OK」をクリックする



- 11** 「ネットワーク」画面の「ネットワークアダプタ」の欄でLANカードが認識されていることを確認して、「閉じる」をクリックする



[Microsoft TCP/IPのプロパティ]画面が表示されます。

- 12** アダプタの欄に「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を表示させる



- 13** 「IPアドレスを指定する」にチェックを入れ、使用しているネットワークアドレスを入力する
ネットワークアドレスについては、ネットワーク管理者の指示に従い、操作してください。

- 14** 「OK」をクリックする



[今すぐコンピュータを再起動
しますか?]>と表示されます。



15 「いいえ」をクリックする

16 サービスパックを再インストールする

お使いのパソコン本体の「Service Pack」をご確認のうえ、再インストールしてください。

「Service Pack」 「3」の場合は、サービスパックの「3」を再インストールします。

17 再起動するメッセージが表示されたらドライバFDを抜き、「はい」をクリックする 再起動します。

注意 ・サービスパックを再インストールしないで再起動すると、「メモリ不足でサーバーサービスが起動できません」というエラーメッセージがイベントビューワに記録されます。この場合、LANカードが正常に動作しない可能性があります。

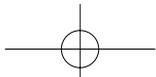
再起動後、「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B, OEMネットワークPCカードデバイス挿入したカードは設定されていません。」のようなメッセージ画面が表示されることがあります。

この場合、ドライバがインストールまたは、設定されていない可能性がありますので、「修正」をクリックしてください。

「修正」をクリックすると、システムのドライバが必要となる場合がありますのでWindows NT4.0のセットアップディスクあるいは製造元が配布するインストールディスクを用意のうえ、画面の指示に従い、操作してください。

2章

LANカードの設定



インストール後のドライバの確認

以下の手順に従って、ドライバのインストールが正しく行なわれていること、また正常に動作していることを確認します。

Windows Me/98/95の場合

1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」を選択する

2 「システム」をダブルクリックする
[システムのプロパティ]画面が表示されます。

3 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「ネットワークアダプタ」の中の「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、「プロパティ」をクリックする



[全般]タブの[デバイス状態]の欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されます。

4 「OK」をクリックしてこの画面を閉じる

「デバイスマネージャ」画面で正しく表示されない場合は、インストールが正しく行われていません。P. 65の「デバイスマネージャの画面で「！」や「×」マークが表示(正しく認識されない)される」を参照して、再度インストールしてください。



Windows XPの場合

1 「スタート」 - 「コントロールパネル」を選択する

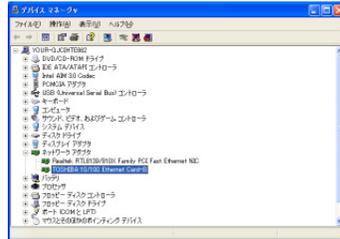
2 「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックする

3 「システム」をクリックする

[システムのプロパティ]画面が表示されます。

4 「ハードウェア」タブの中の、「デバイスマネージャ」をクリックする

[デバイスマネージャ]画面が表示されます。



5 「ネットワークアダプタ」の中の「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」をダブルクリックする

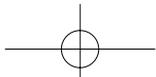
「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

6 「OK」をクリックしてこの画面を閉じる

「デバイスマネージャ」画面で正しく表示されない場合は、インストールが正しく行なわれていません。P. 65の「デバイスマネージャの画面で「!」や「×」マークが表示(正しく認識されない)される」を参照して、再度インストールしてください。

2章

LANカードの設定

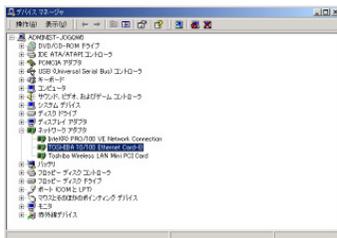


Windows 2000の場合

1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」を選択する

2 「システム」をダブルクリックする
[システムのプロパティ]画面が表示されます。

3 「ハードウェア」タブの中の、「デバイスマネージャ」をクリックする
[デバイスマネージャ]画面が表示されます。



4 「ネットワークアダプタ」の中の「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」をダブルクリックする
「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

5 「OK」をクリックしてこの画面を閉じる

「デバイスマネージャ」画面で正しく表示されない場合は、インストールが正しく行なわれていません。P. 65の「デバイスマネージャの画面で「！」や「×」マークが表示(正しく認識されない)される」を参照して、再度インストールしてください。



Windows NT4.0の場合

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」を選択する
- 2 「PCカード(PCMCIA)」をクリックする
「PCカード (PCMCIA) デバイス」が表示されます。



- 3 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B-ソケット」を選択し、[プロパティ]をクリックする
「デバイスが正常に動作しています。」と表示されます。



「PCカード (PCMCIA) のデバイス」画面で正しく表示されない場合は、インストールが正しく行なわれていません。P. 65の「デバイスマネージャの画面で「!」や「×」マークが表示 (正しく認識されない) される」を参照して、再度インストールしてください。

2章

LANカードの設定

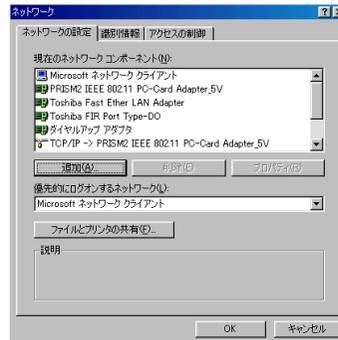
③ ネットワークの接続

ご使用のネットワーク環境においての各種ネットワークの設定方法については、ネットワーク管理者の指示に従って作業を行ってください。ここでは、Windows 98を例として、以下の設定について簡単に説明します。

Microsoftネットワーククライアントの確認

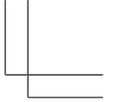
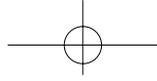
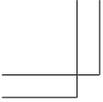
1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」を選択し、「ネットワーク」アイコンをクリックする

[ネットワーク]画面が表示されます。



2 「ネットワークの設定」タブの中の「現在のネットワークコンポーネント」に「Microsoftネットワーククライアント」が表示されていることを確認する

「優先的にログオンするネットワーク」の欄に「Microsoftネットワーク クライアント」が選択されていることを確認してください。



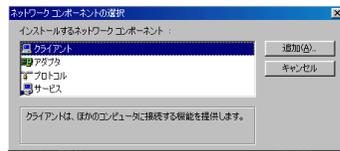
Microsoftネットワーククライアントが表示されていないときは

- 1 「ネットワーク」画面で「追加」をクリックする



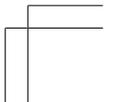
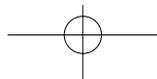
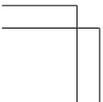
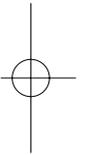
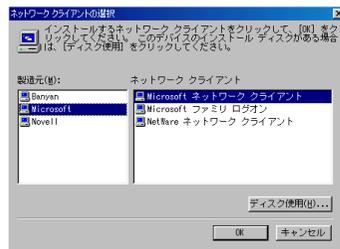
[ネットワークコンポーネントの選択]画面が表示されます。

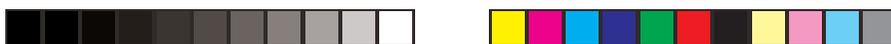
- 2 「クライアント」を選択し、「追加」をクリックする



[ネットワーククライアントの選択]画面が表示されます。

- 3 製造元の欄は「Microsoft」を選択し、「ネットワーククライアント」の欄は「Microsoftネットワーククライアント」を選択し、「OK」をクリックする

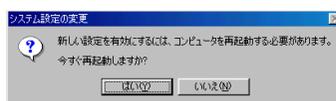




「ネットワーク」画面に「Microsoftネットワーククライアント」が追加されます。

4 「OK」をクリックする

「今すぐ再起動しますか?」
と表示されます。



5 「はい」をクリックする

再起動します。

Microsoftネットワーク共有サービスの確認

1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 を選択し、「ネットワーク」アイコンをクリック する

[ネットワーク]画面が表示さ
れます。

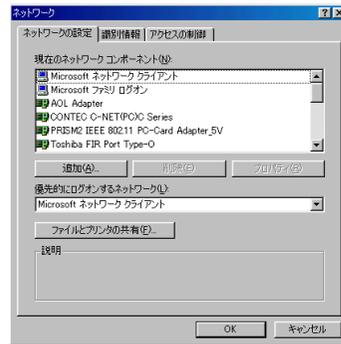


2 「ネットワークの設定」タブの中「現在のネット ワークコンポーネント」に「Microsoft ネットワーク 共有サービス」が表示されていることを確認する

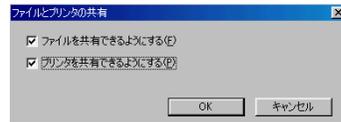


Microsoftネットワーク共有サービスが表示されていないときは

- 1 「ネットワーク」画面で「ファイルとプリンタの共有」をクリックする



[ファイルとプリンタの共有]画面が表示されます。



- 2 「ファイルを共有できるようにする」・「プリンタを共有できるようにする」の両方のチェックボックスにチェックを入れ、「OK」をクリックする
チェックボックスにすでにチェックが入っている場合は、そのまま[OK]をクリックしてください。
「ネットワーク」画面に[Microsoft ネットワーク共有サービス]が追加されます。

2章

LANカードの設定



コンピュータ名・ワークグループの確認

1 「ネットワーク」画面で
[識別情報]タブをクリックする

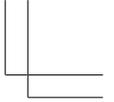
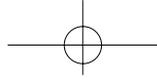
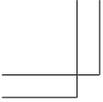
2 「コンピュータ名」・
「ワークグループ」・
「コンピュータの説明」
を確認、または設定し、
「OK」をクリックする



設定を変更した場合は、「今すぐ再起動しますか?」と表示されます。

注意 ネットワークに接続するパソコンはワークグループ名を全て同じ名前(半角英数字)に設定してください。

3 [はい]をクリックする
再起動します。

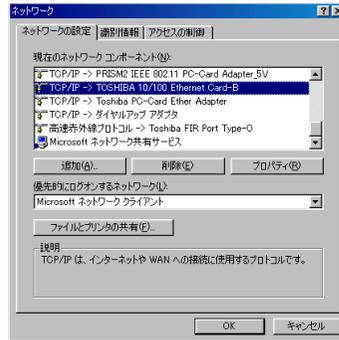


TCP/IPプロトコルの確認

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」を選択し、「ネットワーク」アイコンをクリックする

[ネットワーク]画面が表示されます。

- 2 「ネットワークの設定」タブの中の「現在のネットワークコンポーネント」に本製品名のTCP/IPプロトコルが表示されていることを確認する

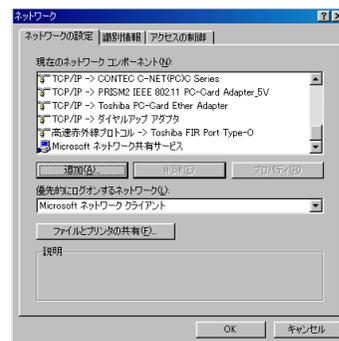


2章

LANカードの設定

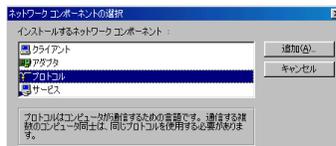
TCP/IPプロトコルが表示されていないときは

- 1 「ネットワーク」画面で「追加」をクリックする





[ネットワークコンポーネント
の選択]画面が表示されます。



2 「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックする

[ネットワークプロトコルの
選択]画面が表示されます。



3 製造元の欄は「Microsoft」を選択し、「ネットワーククライアント」の欄は「TCP/IP」を選択し、「OK」をクリックする

「ネットワーク」画面に「本製品名のTCP/IPプロトコル」が追加されます。

4 「OK」をクリックする

「今すぐ再起動しますか?」
と表示されます。



5 「はい」をクリックする

再起動します。

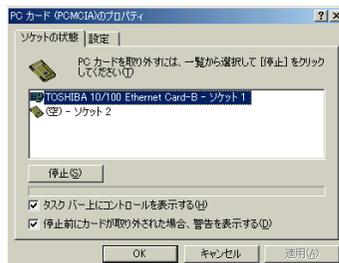
4 LANカードの取りはずし

Windows動作中にLANカードを取りはずす場合は以下の手順に従ってください。

Windows Me/98/95の場合

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」を選択し、「PCカード(PCMCIA)」アイコンをクリックする

[PCカード (PCMCIA) のプロパティ]画面が表示されます。



- 2 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、「停止」(Windows95の場合は「終了」)をクリックするしばらくして、「このデバイスは安全に取り外せます。」と表示されます。



- 3 「OK」をクリックする

- 4 LANカードを取りはずす

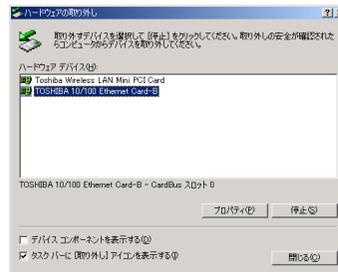
2章

LANカードの設定

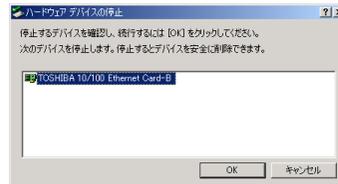


Windows 2000の場合

- 1** デスクトップ画面右下にある () アイコンをダブルクリックする
[ハードウェアの取り外し]
画面が表示されます。



- 2** 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、「停止」をクリックする
[ハードウェアデバイスの停止]
画面が表示されます。

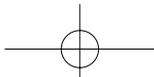


- 3** 「OK」をクリックする
しばらくして、「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」は安全に取り外すことができます。」と表示されます。



- 4** 「OK」をクリックする

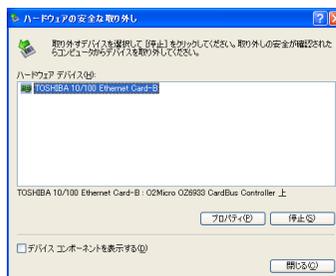
- 5** LANカードを取りはずす



Windows XPの場合

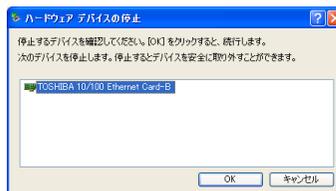
1 デスクトップ画面右下にある () アイコンをダブルクリックする

[ハードウェアの安全な取り外し]画面が表示されます。



2 「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、「停止」をクリックする

[ハードウェアデバイスの停止]画面が表示されます。

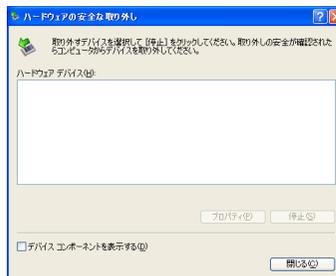


3 「OK」をクリックする

[ハードウェアの安全な取り外し]画面が表示されます。

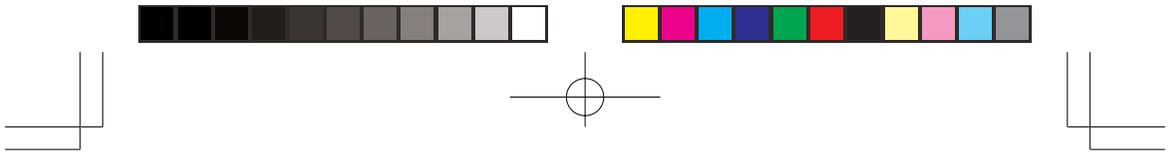
4 「閉じる」をクリックする

5 LANカードを取りはずす



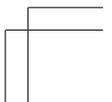
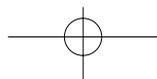
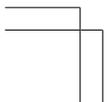
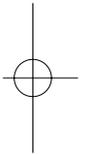
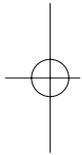
2章

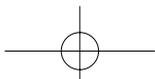
LANカードの設定



Windows NT4.0の場合

Windows NT4.0では、Windowsを立ち上げた状態で、LANカードの取りはずしはできません。
Windowsを終了させてから、LANカードを取りはずしてください。

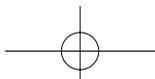




3章

故障かな？と思ったら

「LANカードがパソコンに認識されない……」などの困ったときの対処方法やLANカードの仕様について説明しています。



1 トラブルシューティング

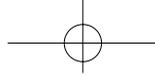
LANカードが正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われる時は、ここをお読みになり役立ててください。それでもなお解決できない場合は、「5章 修理サービスのご案内 [1] ユーザサポート窓口のご案内」をご覧ください、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」にご相談ください。

トラブルの原因には、LANカードに関するハードウェア的な問題だけではないことがあります。問題が発生したときは、同時にご使用になるパソコン本体、他の周辺機器の取扱説明書もご参照ください。

また、オペレーティングシステム、デバイスドライバ、フォーマットソフトなどのソフトウェアが原因の場合もありますので、それらの取扱説明書もご参照ください。

Q 1 : LANカードがパソコンに認識されない。

- LANカードがパソコンのPCカードスロットに正しく奥まで差し込まれていますか？
 - ・ LANカードの差し込み方向などを確認して再度差し込んでください。
- パソコンのPCカードスロットが故障していませんか？
 - ・ PCカードスロットが2つあるパソコンをご使用の場合は、もう一方に差し込んでください。
 - ・ 他のPCカードをお持ちの場合は、そのPCカードが認識されるか確認してください。



Q 2 : デバイスマネージャの画面で「！」や「×」マークが表示(正しく認識されない)される。

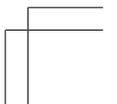
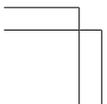
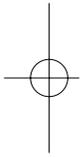
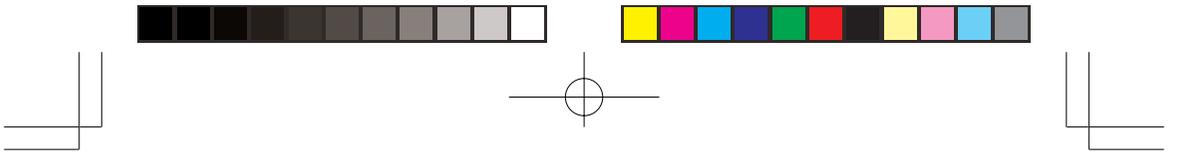
- ドライバのインストールは正しく行なわれましたか？
 - ・デバイスマネージャ上に「！」や「×」がついている
「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」アダプタを削除し、再度インストールしてください。
- デバイスが「使用不可にする」に設定されていませんか？
 - ・以下のように設定してください。
 - ①デバイスマネージャ上の「ネットワーク アダプタ」の「TOSHIBA 10/100 Ethernet Card-B」を選択し、[プロパティ]をクリックします。
 - ②「デバイスの使用」の「このハードウェア プロファイルで使用不可にする」のチェックをはずし、[OK]をクリックします。

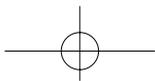
Q 3 : OSが起動中に動作が止まってしまう。

- 他のPCカードとを混在して使用していませんか？
 - ・LANカード、または他のPCカードのどちらか一方をPCカードスロットより取りはずした状態でOSを起動し、OSが起動完了後に取りはずしたLANカード、またはPCカードをPCカードスロットに挿入してください。

Q 4 : 正常に認識している本LANカードを抜き差しすると動作が不安定になる。

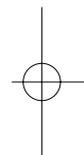
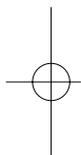
- LANカードが動作中に抜き差ししていませんか？
 - ・LANカードを抜き差しする前に、LANカードのアクセスランプが消えていることを確認してください。
 - ・「**4** LANカードの取りはずし」を参照のうえ、LANカードの動作を終了してください。



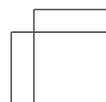
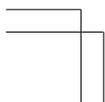


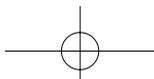
4章

付録



本製品の仕様について説明しています。



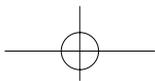


1 製品仕様

LANカード

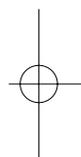
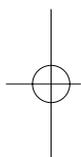
項目	内容
型番	IPCNO46A
カード仕様	PC Card Standard TYPE II 専用アダプタケーブルなし（ドングルなし）
メモリサイズ	8KB 16bit SRAM
ネットワーク	IEEE 802.3 (10Base-T) IEEE 802.3u (100Base-TX) オートネゴシエーション 全二重 (10/100Mbps Full duplex)
温度	0～50℃（動作時） -20～90℃（保存時）
湿度	20～80%（動作時） 10～90%（保存時）結露なきこと
消費電力	10Base-T：最大5V／64.5mA 100Base-TX：最大5V／130mA
対応OS	Windows 95 (OSR2以降) Windows 98 Windows 98 Second Edition Windows Me Windows NT4.0 Workstation Windows 2000 Professional Windows XP Home/Professional
適用規格	VCCI クラスB
外形寸法	110 (W) × 54 (H) × 12.5 (D) mm
重量	37g

※仕様は改良などのため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

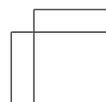
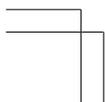


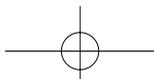
5章

修理サービスのご案内



技術的なご質問、修理のご依頼、お問い合わせについて説明しています。





1 ユーザサポート窓口のご案内

- 異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。
 - ①使用している機器の名称
 - ②ご購入年月日、ご購入先
 - ③現在の状態（できるだけ詳細に）
 - 保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
 - 保証期間経過後の修理については、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）
 - 海外での修理サービスについて
本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。
 - 郵送で修理依頼される場合のお願い
 - ・郵送される場合の郵送料金、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
 - ・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
 - ・保証期間経過後の修理については、お見積り目の必要の有無、または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。
1. 修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）に入れるか、または郵送用の袋（メールバッグ→文具店などでお買い求めいただけます）などに入れて、お送りください。
 2. 郵送は簡易書留をご利用ください。

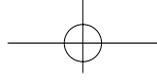
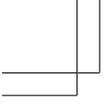
送付先

東芝PC IOSセンター

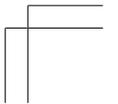
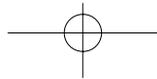
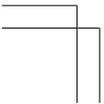
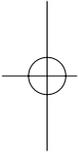
〒261-8580 千葉県千葉市美浜区真砂5-20-7 TOPSビル4F

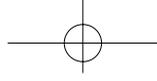
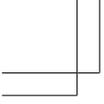
TEL 043-278-5970

FAX 043-278-9035

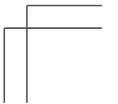
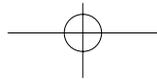
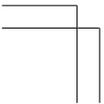
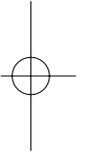
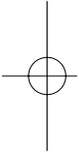


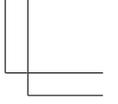
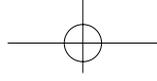
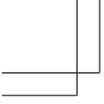
MEMO



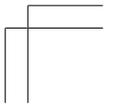
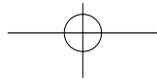
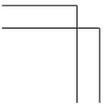
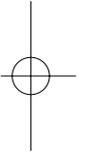


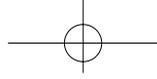
MEMO





MEMO





日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内のみです。

This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

お客様ご相談窓口

この製品のアフターサービスは、下記の「お問い合わせ先」にて承っております。

この製品のご使用上のお問い合わせ窓口

◆受付時間◆

9:00~12:00 13:00~17:00

土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く

東芝PC I/Oセンター

TEL 043-278-5970

FAX 043-278-9035

10 / 100イーサネットPCカード-B取扱説明書

2002年8月

A 1 版発行

発行 株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社
PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号

<http://www5.toshiba.co.jp/pcss/>

© 2002 TOSHIBA CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED 無断複製および転載を禁ず